



# 学年のまとめ

出題範囲 1. 一億をこえる数～15. 変わり方

名前  
組 番

知識・技能

/100  
点

知識・技能  
 ・大きい数の表し方やがい数の表し方、仮分数・整数・帯分数の関係、表のよみ方がわかる。(1～4)  
 ・整数のわり算、小数の計算、分数のたし算・ひき算ができる。(5～8)

1 次の数を数字でかきましょう。 各5点[10]

① 1兆を3こ、10億を5こあわせた数 一の位

3	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

② 1億を47こ集めた数 一の位

				4	7	0	0	0	0	0	0	0	0
--	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 四捨五入で、( )の中の位までのがい数にしましょう。 各5点[10]

① 28613 (千の位) ( 29000 )

② 634579 (一万の位) ( 630000 )

3 仮分数を整数か帯分数に、帯分数を仮分数になおしましょう。 各5点[15]

①  $\frac{14}{5}$  (  $2\frac{4}{5}$  )

②  $\frac{9}{3}$  ( 3 )

③  $3\frac{7}{8}$  (  $\frac{31}{8}$  )

4 下の表は、かおりさんの学校の、2月のけがの記録です。 各5点[15]

けがの種類と場所別のけが調べ (人)

場所 けがの種類	運動場	中庭	教室	体育館	合計
すりきず	4	3	1	3	11
打ぼく	5	1	1	2	9
ねんざ	2	2	0	3	7
切りきず	1	0	2	1	4
合計	12	6	4	9	31

① 表のあいているところにあてはまる数をかきましょう。

② どんな場所で、どんなけがをした人がいちばん多いですか。

( 完答 )  
( 運動場 で、 打ぼく をした人 )

5 わり算をしましょう。商は整数で求め、わり切れないときはあまりをかきましょう。 各5点[10]

① 
$$\begin{array}{r} 18 \\ 4 \overline{) 72} \\ \underline{4} \phantom{0} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 34 \\ 28 \overline{) 965} \\ \underline{84} \phantom{0} \\ 125 \\ \underline{112} \\ 13 \end{array}$$

6 計算をしましょう。 各5点[10]

① 
$$\begin{array}{r} 3.05 \\ + 2.86 \\ \hline 5.91 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 7.03 \\ - 2.57 \\ \hline 4.46 \end{array}$$

7 計算をしましょう。わり算はわり切れるまで計算しましょう。 各5点[20]

① 
$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 6 \\ \hline 16.2 \end{array}$$

② ※末尾の0の処理  
$$\begin{array}{r} 5.06 \\ \times 35 \\ \hline 2530 \\ 1518 \\ \hline 177.10 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 2.8 \\ 3 \overline{) 8.4} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$

④ ※商が純小数、わり進む計算  
$$\begin{array}{r} 0.75 \\ 38 \overline{) 28.5} \\ \underline{266} \phantom{0} \\ 190 \\ \underline{190} \\ 0 \end{array}$$

8 計算をしましょう。 各5点[10]

①  $\frac{3}{5} + \frac{7}{5}$  (  $2(\frac{10}{5})$  )

②  $2\frac{2}{8} - \frac{5}{8}$  (例)  $= \frac{18}{8} - \frac{5}{8} = \frac{13}{8}$  (  $\frac{13}{8} (1\frac{5}{8})$  )



# 学年のまとめ

出題範囲 1. 一億をこえる数～15. 変わり方

名前  
組  
番

思考・判断・表現

/100  
点

思考・判断・表現 • 問題の場面を考えて、答えを求めることができる。(1~7)

1 リボンを8m買ったなら、832円でした。このリボン1mのねだんは何円ですか。 式・答え各5点[10]

(式)  $832 \div 8 = 104$

式の採点基準 ~~~の部分が正しければ、5点を配点してもよい。→1~5

答え ( 104円 )

筆算スペース (採点対象外)

$$\begin{array}{r} 104 \\ 8 \overline{) 832} \\ \underline{8} \phantom{00} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

2 お茶が大きいやかんに3L、小さいやかんに1.75Lはっています。かさのちがいは何Lですか。 式・答え各5点[10]

(式)  $3 - 1.75 = 1.25$

答え ( 1.25L )

$$\begin{array}{r} 3 \\ -1.75 \\ \hline 1.25 \end{array}$$

3 1mの重さが3.9gのはり金があります。このはり金26mの重さは何gですか。 式・答え各5点[10]

(式)  $3.9 \times 26 = 101.4$

答え ( 101.4g )

$$\begin{array}{r} 3.9 \\ \times 26 \\ \hline 234 \\ 78 \phantom{0} \\ \hline 101.4 \end{array}$$

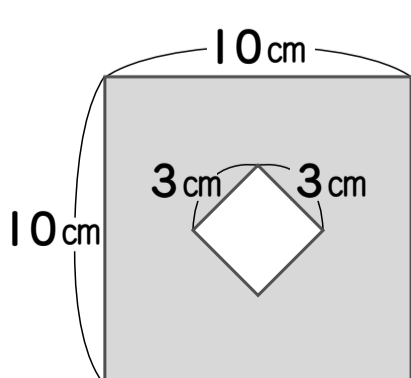
4 25.6kgの米を、6kgずつふくろに入れます。6kg入りのふくろは何ふくろできて、何kgあまりますか。 式・答え各5点[10]

(式)  $25.6 \div 6 = 4 \text{ あたり } 1.6$

答え (完答) ( 4ふくろ できて、 1.6kg あまる。 )

$$\begin{array}{r} 4 \\ 6 \overline{) 25.6} \\ \underline{24} \phantom{0} \\ 1.6 \end{array}$$

5 下の図形で、色のついた部分の面積は何cm<sup>2</sup>ですか。 式・答え各5点[10]

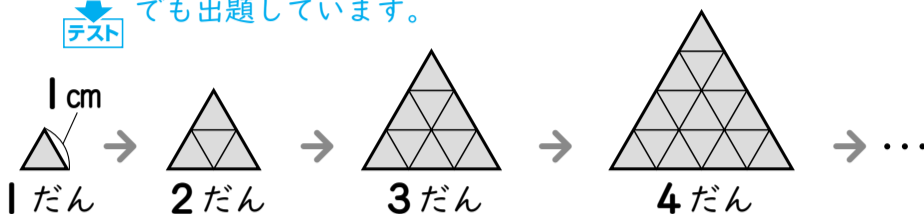


(式)  $10 \times 10 - 3 \times 3 = 91$

答え ( 91cm<sup>2</sup> )

6 1辺が1cmの正三角形をならべて、下の図のような正三角形をつくっていきます。 各10点[30]

下44 ドリル この変わり方は、ドリル「算数の力」でも出題しています。



① だんの数とまわりの長さを調べて、下の表にあてはまる数をかきましょう。

だんの数とまわりの長さ				
だんの数 (だん)	1	2	3	4
まわりの長さ (cm)	3	6	9 (完答)	12

② まわりの長さは、だんの数の何倍になっていますか。 ( 3倍 )

③ だんの数を○だん、まわりの長さを△cmとして、○と△の関係(かんけい)を式に表しましょう。

(  $\bigcirc \times 3 = \Delta$  )  
 <採点基準> 上の式の変形であれば正答

力をつける問題

7 次のたし算はまちがっています。何をまちがえているかを、ア~ウから選んで記号をかき、正しい答えもかきましょう。 各10点[20]

下40  $1 \frac{5}{7} + \frac{3}{7} = \frac{12}{7} + \frac{3}{7} = \frac{15}{14}$

問題のねらい

同分母分数のたし算の誤りを見つけ、理由を説明できるかどうかをみる問題です。

記号



正しい答え

(  $\frac{15}{7} (2\frac{1}{7})$  )

- ア 整数部分をたしていない。
- イ 帯分数(たいぶんすう)を仮分数(かぶんすう)になおすときに、まちがえている。
- ウ 分母(ぶんぼ)どうしをたしている。